

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	21 東京都台東区立みのわ高齢者在宅サービスセンター	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区三ノ輪1-27-11 [規模] 延べ床面積 9,617㎡のうち1,865.45㎡ 三ノ輪福祉センター内、鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デイホーム、認知症デイホーム、機械浴室など
(3)	[委託事業] ①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：45名、認知症対応型デイサービス：12名） [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分
(6)	[人員体制] 32名 （内 訳）事務員（1）、相談員（3）、介護職員（常勤2、非常勤6、臨時職員16）看護職員（常勤3、臨時職員1） （前年増減）9

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	32,255,000	32,255,000	15,298,000	15,298,000
	利用料金収入	149,795,000	143,313,891	142,726,000	113,957,885
	その他収入（利用者等外給食費収入）	6,733,000	6,910,150	4,110,000	2,164,810
	計	188,783,000	182,479,041	162,134,000	131,420,695
支出	人件費	119,010,000	126,497,964	100,134,000	92,577,222
	光熱水費	11,677,000	9,017,102	10,068,000	9,738,599
	維持管理費（委託料・賃借料）	34,428,000	26,372,304	29,001,000	28,311,516
	修繕費	1,575,000	630,318	1,575,000	143,370
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（利用者等外給食費支出）	22,093,000	39,944,259	21,356,000	15,477,132
	計	188,783,000	202,461,947	162,134,000	146,247,839
収支			-19,982,906		-14,827,144

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
定員（一般型デイサービス）	人	45	45	50	45
定員（認知症対応型デイサービス）	人	12	12	12	12

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用率（一般型デイサービス）	%	75	76.5	77.8	67.7
利用率（認知症対応型デイサービス）	%	70	70.3	81.4	66.0

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

利用人数の減少により、利用料金収入が減になったものの、維持管理費以外の支出削減が達成でき、28年度の収支に比べマイナス収支の幅がやや低くなった。

6. 評価の観点
 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
 (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の遵守及び事業計画書等の提出等、適切な運営がされている。また突然の災害や事故に対する対応マニュアルの策定と職員への周知、みのわデイを含めた当複合施設内の全施設を対象とした消防訓練も行う等、適正な管理運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	利用率等については、利用者の体調変化により特養に入所する等の理由で減少したものの、ボランティアの協力を得て歌やペットセラピー、施設の特性を生かした階段コンサート等の多くの取組を継続して行い、総合的に見て適正な運営を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	建物や設備が経年劣化しているが、日常の点検による異常箇所の早期発見を行い、優先度の高い箇所から修繕を行うなど、適正に施設の維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	アンケートの結果で、記述式の意見や要望が寄せられた場合も、速やかな回答を行い次年度の事業計画の課題として検討するなど、高いサービス水準の維持に努めており、事業者として積極的な運営に取り組んでいる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用者数減に伴い利用料金収入等は減少したが、人件費等の支出を抑えることができ、前年度と同じくマイナス収支であるものの、より効率的な予算執行に努めている。

(6) 優れた取組み <<加点項目>> <small>※点数上限：10点</small>	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
5 点	地域の高齢者向けに、特養、デイの利用者と同じ食事を提供する「来食サービス」を28年度から継続的に実施しており、地域に根差した福祉施設として積極的に取り組み成果を上げている。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (99 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>事業の実施に当たり、様々な分野においてボランティア活動を積極的に受け入れ、地域に根差した施設として取り組みを続けている。マイナス収支等の課題はあるが、福祉施設の事業者として、概ね適正な運営がなされている。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>光熱水費や維持管理費の増により、マイナス収支の状況が継続している。利用者の安全を考慮し、日常点検等により施設を維持しながら、民間の事業者に施設のチラシを配布したり、ケアマネージャーと連携して、デイサービスの利用につなげる等、利用率向上に向けた取り組みも継続して行う必要がある。</p>
-------------------------------	---	---